

対象学年：小学3年以上（※保護者の全面的な補助がある場合のみ小学1年以上も可）

33

スリーディー
すーっくとけずって3D

徳島大学理工学部情報光システムコース光系 水科 晴樹

1. ねらい

みなさんは3D映画や3Dテレビを見たことがありますか？3D映画では3Dめがねをかけるとスクリーンから絵が飛び出してきたり、スクリーンのむこうに景色がみえたりします。この実験では、3Dめがねをかけなくても見える3Dディスプレイを作ります。

2. 用意するもの

コンパスカッター、透明シート、下絵の紙、セロテープ、かがみ、ライト

3. やりかた

- ① 下絵の紙の四角のところに、透明シートをセロテープではりつけます。
- ② 下絵の線の上にコンパスカッターの中心をおいて、透明シートの上でうすく円をかきます。力をいれずに「すーっ」と、刃をすべらせるようにかくのがポイントです。円は一周ぜんぶかかなくても大丈夫です。
- ③ コンパスの中心の位置をかえて、いくつも円をかきます。

4. わかること

透明シートの下にかがみをおいて、ななめ上からライトで照らしてみよう。写真のような絵が見えたら大成功！照らす向きをかえると、絵が飛び出したり、ひっこんだりして見えます。

5. 注意事項

コンパスカッターの針や刃でけがをしないように気をつけましょう。

テーブルに穴があいてしまうので、コンパスを必ず厚紙の上で使いましょう。

保護者のかたに手伝ってもらえる場合にかぎり、小学1、2年生も参加できます。

6. その他（体験時間、その他参考事項）

体験時間は約60分です。

